

# Sport Academy

—— スポーツアカデミー ——

## 第2回

「スポーツ白書～スポーツが目指すべき未来～」を読み解く

## 第2章 スポーツ施設

2012年7月27日(金) 18:30～20:00

 **笹川スポーツ財団**  
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION



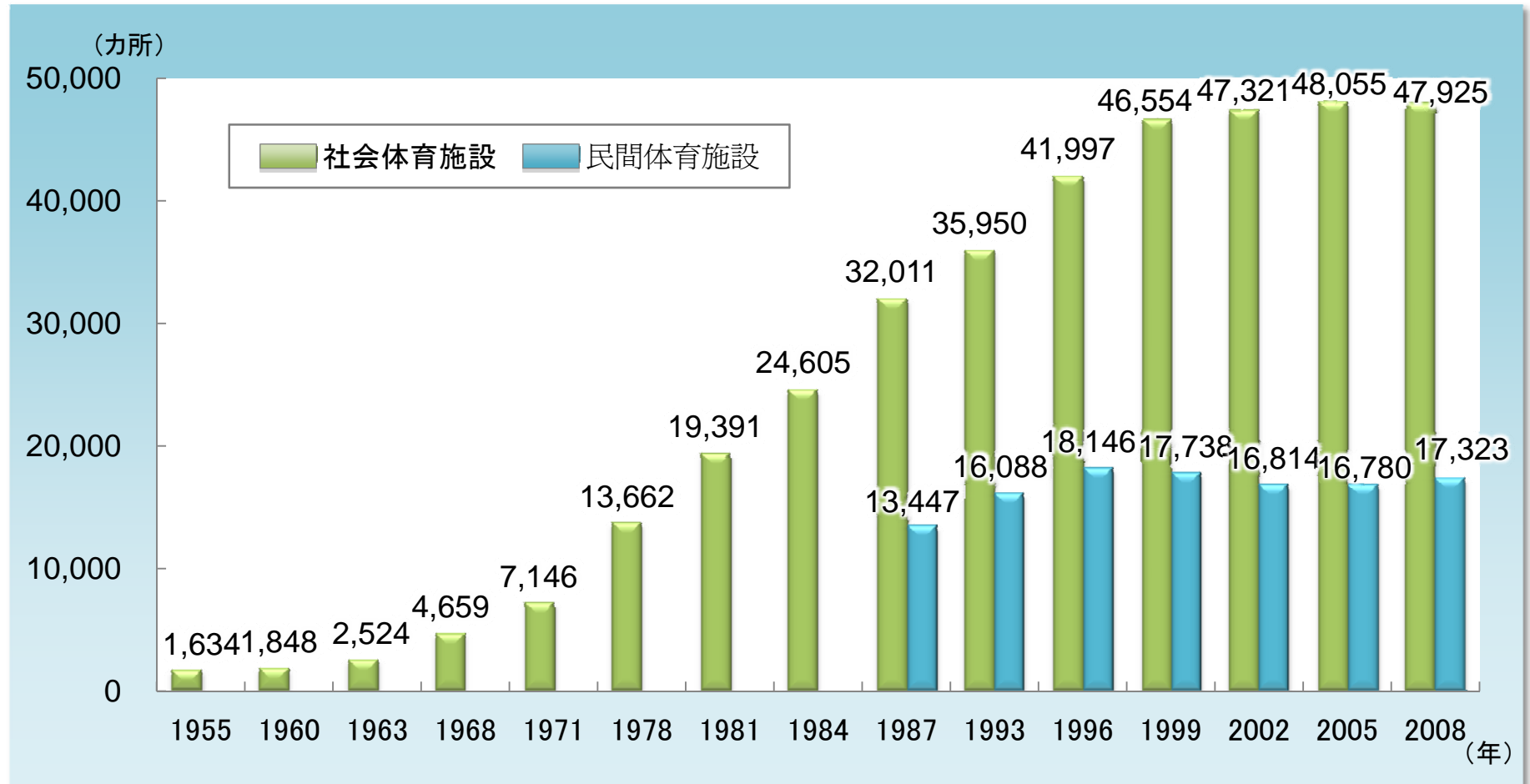
【表2-1】スポーツ施設の種別

統計の種類	社会教育調査	スポーツライフ・データ(2010)	日本体育施設協会名簿
種別数	50	22	57
種別例 (抜粋)	陸上競技場 多目的運動広場 水泳プール(屋内/屋外) 体育館 柔道場 庭球場(屋内/屋外) すもう場(屋内/屋外) 卓球場 アイススケート場(屋内/屋外) 山の家 ボウリング場 漕艇場 ヨット場 オリエンテーリングコース スカイスports施設	体育館 陸上競技場 グラウンド 武道場 ダンススタジオ トレーニングルーム テニスコート ゴルフ場(コース/練習場) ボウリング場 スキー場 ゲートボール場 道路 公園 自宅(庭・室内等) 海・海岸	陸上競技場 野球場 ソフトボール場 多目的運動広場 水泳プール(屋内/屋外) バスケットボール場(屋外) 体育館 庭球場(屋内/屋外) 柔道場 キャンプ場 剣道場 武道場(柔剣道場) ヨット場・マリーナ 山の家・林間学校等の施設 海の家・海水浴場等の施設 サウナ室

種別数に「その他」は含まない。

スポーツ白書(2006)より一部改編

【図2-1】社会体育施設数と民間体育施設数の推移



文部科学省「社会教育調査」(1955～2008)より作成

【表2-2】主なスポーツ施設の数(社会体育施設と学校体育・スポーツ施設)

	社会体育施設数	学校体育・スポーツ施設数
多目的運動広場	7,106	35,933
体育館	6,825	37,339
水泳プール(屋外)	2,257	28,171
水泳プール(屋内)	1,627	788
庭球場(屋外)	4,965	9,542
庭球場(屋内)	188	80
野球場・ソフトボール場	6,240	1,914

文部科学省「社会教育調査」「体育・スポーツ施設現況調査」(2008)より作成



【表2-3】運動・スポーツを行う施設の利用率(複数回答)

順位	成人(2010年)	(%)
1	道路	64.1
2	自宅(庭・室内等)	27.7
3	公園	26.5
4	体育館	23.6
5	海・海岸	14.8
6	ボウリング場	13.9
7	グラウンド	13.8
8	高原・山	12.6
9	ゴルフ場(コース)	10.9
10	ゴルフ場(練習場)	9.3
11	トレーニングルーム	8.7
12	屋内プール	8.2
13	河川敷	7.8
14	スキー場	6.7
15	野球・ソフトボール場	6.3
16	テニスコート	4.5
17	職場・勤務先	2.6
18	ダンススタジオ	1.9
19	武道場	1.4
	陸上競技場	1.4
21	コミュニティセンター・公民館	1.3
22	湖・池・川	1.1
23	屋外プール	0.9
	その他の公共施設	0.9
25	ゲートボール場	0.8

順位	10代(2009年)	(%)
1	校庭・学校のグラウンド	71.1
2	学校の体育館	44.3
3	学校	31.2
4	公園	26.6
5	自宅や友人・知人などの家の周り	24.9
6	自宅や友人・知人などの家	12.9
7	道路	11.2
8	体育館	10.5
9	ボウリング場	8.4
10	海・海岸・港	7.2
11	スキー場	7.0
12	スイミングスクール(スイミングクラブ)	5.2
13	アミューズメント施設	4.9
14	学校の周り	4.8
	プール	4.8
16	学校のテニスコート	4.5
	自宅や友人・知人などの家の庭	4.5
18	スポーツクラブ(フィットネスクラブ)	4.4
19	山・高原	3.7
20	グラウンド	3.4
21	自宅や友人・知人などの家の中	3.2
22	公民館・コミュニティセンター・福祉会館	2.8
	武道場	2.8
24	学校の武道場	2.6
25	河川敷・土手	2.5

SSF「スポーツライフ・データ」、「青少年のスポーツライフ・データ」(2010)より作成

【表2-4】日本とイングランドのスポーツ施設定義と数の比較

日本：社会教育調査（2008）				イングランド：Active Places（2010年12月）			
施設種別	定義	施設数		施設種別	定義	施設数	
		公共 (民間)	合計				
陸上競技場	主として、陸上競技を行うためにつくられた施設で、1周200m以上のトラックを有するもの。 (トラック内にサッカー、ラグビー等を行う施設がある場合でも、陸上競技場として取り扱う)	927 (16)	16,339	陸上競技場 (Athletics Tracks)	1周400m、4レーン以上の全天候型屋外陸上競技場	323	59,665
多目的運動場	土地面積が992㎡以上のもので、必要に応じて各種スポーツが行えるもの	7,106 (234)		天然芝生ピッチ (Grass Pitches)	少なくとも1年の一定期間に特定の競技の試合をすることが可能な0.4ヘクタール(4000㎡)以上の天然芝のピッチ	59,342	
球技場	サッカー、ラグビー、ハンドボール、ホッケー、その他これに類する球技専用のもの	1,361 (275)		水泳プール(屋外)(Lido)	公共の屋外水泳プール	654	4,987
野球場・ソフトボール場	固定したバックネットを有し、主として野球・ソフトボール専用のもの	6,240 (180)		水泳プール(屋内・メイン) (Main/General)	長方形で、一辺が15m以上の屋内水泳プール(メインプール)	2,858	
水泳プール(屋外)	水面積150㎡以上のもの	2,257 (129)	水泳プール(屋内・サブ) (Learner/Teaching/Training)	長方形で、一辺が15mより短い屋内水泳プール、またはサブプール	1,142		
水泳プール(屋内)		1,627 (1,702)	レジャープール (Leisure Pool)	人工水流、滑り台、ビーチ、ウォータージェット、およびウェーブマシンなどが備わっており、レジャーとして使用される屋内プール	272		
レジャープール	流水プール、造波プールなどで、レジャーとして使用されるもの	351 (136)	ダイビングプール(Diving)	主としてダイビングに使用される屋内プール	61		
ダイビングプール	主としてダイビングに使用されるもの	18 (44)	スポーツホール (Sports Hall)	面積が180㎡以上で、2種目以上の活動が行える屋内の多目的スポーツホール	9,302		
体育館	競技用床面積132㎡以上の建物で、必要に応じて各種スポーツが行えるもの	6,825 (380)	7,205	ゴルフ場(Standard)	9ホール以上の標準的なゴルフコース	2,134	3,027
ゴルフ場	9ホール以上あり、競技が行えるもの	120 (2,298)	4,248	ショートコースゴルフ場(Par3)	パー3を超えるホールのないゴルフコース	276	
ゴルフ練習場	打席が10以上、打席からのまでの距離が20ヤード(約18.3m)以上あるもの	28 (1,802)	511	ゴルフ練習場 (Driving Range)	10打席以上あるゴルフ練習場 ※ゴルフ場内の練習スペースは含まない	617	
庭球場(屋内)	屋内にあって規定のコートを有し、もっぱらテニスに使用されるもの	188 (323)	511	テニスセンター(屋内) (Indoor Tennis Centre)	他のスポーツとの兼用コートを除く屋根つき、または屋内のテニスコート	323	

比較が可能な主な施設のみを抽出。 文部科学省「社会教育調査」(2008)、スポーツイングランド「Active Places」資料(2010)より舟橋、間野作成

【表2-5】 諸外国の主なナショナルトレーニングセンター

	日本	イギリス	フランス	オーストラリア	中国	韓国
施設名	ナショナルトレーニングセンター 命名権(味の素)	【イングランド】 英国スポーツ研究所 (English Institute of Sport: EIS) ①シェフィールド・英国スポーツ研究所 (English Institute of Sport - Sheffield)  【ウェールズ】 ②ウェールズスポーツ研究所 (Welsh Institute of Sport)	国立スポーツ・専門技術・競技力向上学院(INSEP)	①オーストラリア・スポーツ研究所 (Australian Institute of Sport : AIS)  ②アイスハウス (Ice House)  ③AISヨーロッパ (AIS Europe) (イタリア、バレーゼ)	①中国ナショナルトレーニングセンター (National Sports Training Center of China)  ②北京体育大学 (Beijing Sport University)	①韓国ナショナルトレーニングセンター (Korean National Training Center)  ②太白トレーニングセンター (Taebaek Training Center)
運営主体	日本スポーツ振興センター	①スポーツイングランド (Sport England) ②スポーツウェールズ (Sport Wales)	国立スポーツ・体育研究所(INSEP)	オーストラリア・スポーツコミッション (Australian Sports Commission: ASC)	国家体育総局	大韓体育会 (Korean Sports Council: KSC)
設置年	2008年	①2003年 ②1972年	1975年	①1981年 ②2010年 ③2009年	①1951年 ②1979年	①1966年 ②1998年

国立スポーツ科学センター資料(2010)より作成

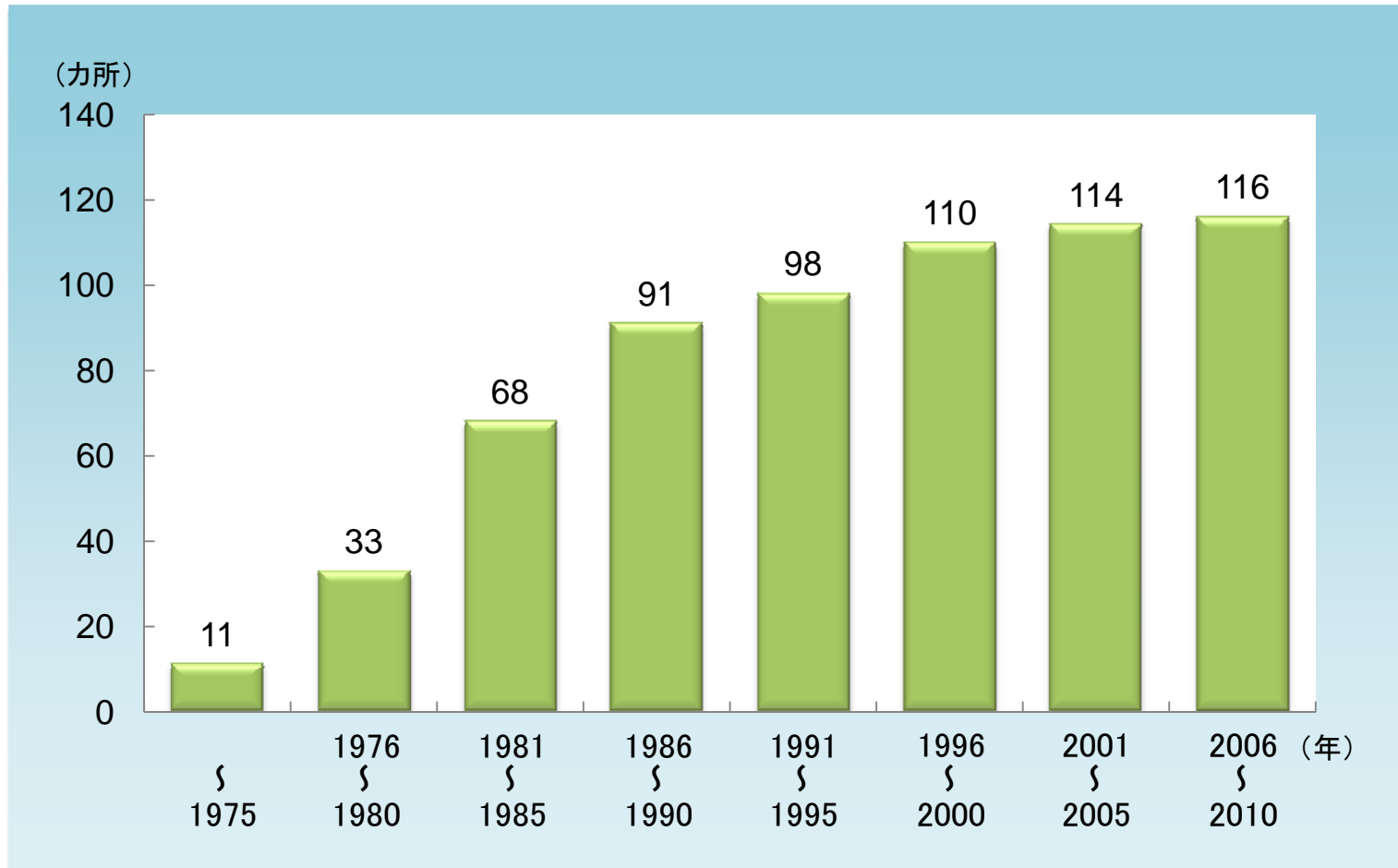


【表2-6】ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設一覧

区分	競技種目	指定施設	所在地
冬季競技	スキー(ジャンプ) スケート(スピードスケート) スケート(ショートトラック) スケート(フィギュアスケート) アイスホッケー バイアスロン ボブスレー・リュージュ カーリング	札幌市ジャンプ競技場(大倉山、宮の森) 長野市オリンピック記念アリーナ「エムウェーブ」 明治北海道十勝オーバル(帯広の森屋内スピードスケート場) 帝産アイススケートトレーニングセンター 中京大学アイスアリーナ「オーロラリンク」 苫小牧市白鳥アリーナ 西岡バイアスロン競技場 長野市ボブスレー・リュージュパーク「スパイラル」 スカップ軽井沢	北海道 長野県 北海道 長野県 愛知県 北海道 北海道 長野県 長野県
海洋・水辺系競技	セーリング ボート カヌー	和歌山マリーナ(ディンギーマリーナ) 戸田公園漕艇場及び国立戸田艇庫 木場潟カヌー競技場	和歌山県 埼玉県 石川県
屋外系競技	サッカー ホッケー 自転車競技 馬術 アーチェリー クレ射撃 ライフル射撃 投てき	ジャパンフットボールヴィレッジ 岐阜県グリーンスタジアム 日本サイクルスポーツセンター 御殿場市馬術・スポーツセンター ヤマハリゾート「つま恋」アーチェリー競技場 熊本県総合射撃場 埼玉県長瀬総合射撃場 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場付帯投てき場	福島県 岐阜県 静岡県 静岡県 静岡県 熊本県 埼玉県 埼玉県
高地トレーニング		飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア 蔵王坊平アスリートヴィレッジ	岐阜県 山形県
計 20競技等22施設			

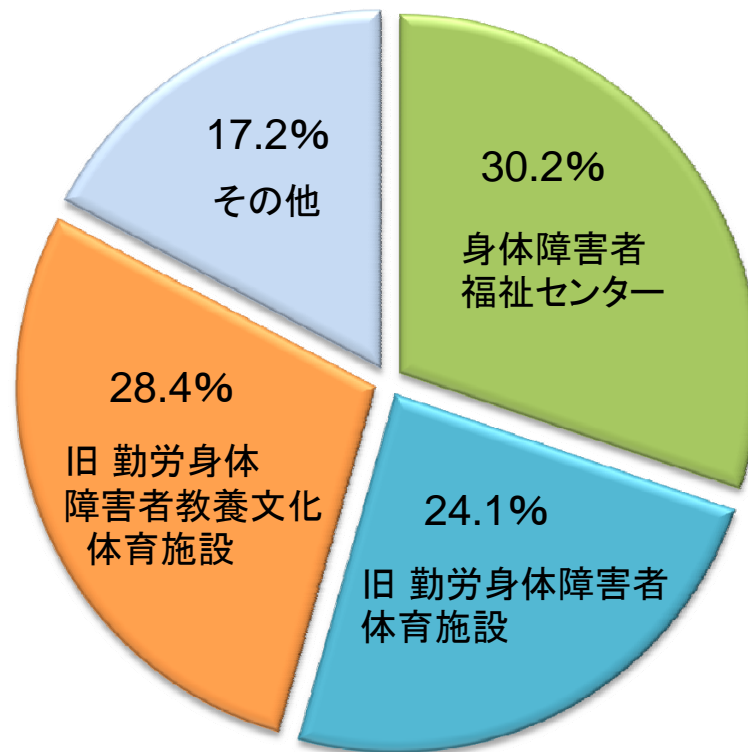
文部科学省資料(2010)より作成

【図2-2】 障害者スポーツセンター設置数の推移



SSF「障害者スポーツ施設に関する研究」(2010)

【図2-3】建設時の設置根拠による障害者スポーツセンターの分類



SSF「障害者スポーツ施設に関する研究」(2010)

【表2-7】日本の主なスタジアム

リーグ名	クラブ(球団)名	スタジアム名	所有者	収容人数(人)
Jリーグ (J1)	ベガルタ仙台	ユアテックスタジアム仙台	仙台市	19,694
	モンテディオ山形	NDソフトスタジアム山形	山形県	20,315
	鹿島アントラーズ	県立カシマサッカースタジアム	茨城県	39,026
	浦和レッズ	埼玉スタジアム2002	埼玉県	63,700
	大宮アルディージャ	NACK5スタジアム大宮	さいたま市	15,300
	FC東京	味の素スタジアム	東京都	50,000
	川崎フロンターレ	等々力陸上競技場	川崎市	25,000
	横浜F・マリノス	日産スタジアム	横浜市	72,370
	湘南ベルマーレ	平塚競技場	平塚市	18,500
	アルビレックス新潟	東北電力ビッグスワンスタジアム	新潟県	42,300
	清水エスパルス	アウトソーシングスタジアム日本平	静岡市	20,299
	ジュビロ磐田	ヤマハスタジアム	ヤマハ発動機(株)	16,620
	名古屋グランパス	名古屋市瑞穂陸上競技場	名古屋市	20,000
	京都サンガF.C.	京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場	京都市	20,242
	ガンバ大阪	万博記念競技場	(独)日本万国博覧会記念機構	21,000
	セレッソ大阪	大阪長居スタジアム	大阪市	47,000
	ヴィッセル神戸	ホームズスタジアム神戸	神戸市	30,132
サンフレッチェ広島	広島ビッグアーチ	広島市	50,000	
プロ野球 (NPB)	北海道日本ハムファイターズ	札幌ドーム	札幌市	41,484
	東北楽天ゴールデンイーグルス	クリネックススタジアム宮城	宮城県	23,026
	埼玉西武ライオンズ	西武ドーム	西武鉄道(株)	33,921
	読売ジャイアンツ	東京ドーム	(株)東京ドーム	55,000
	東京ヤクルトスワローズ	明治神宮野球場	明治神宮	35,605
	千葉ロッテマリーンズ	千葉マリンスタージアム	千葉市	30,022
	横浜ベイスターズ	横浜スタジアム	横浜市	30,000
	中日ドラゴンズ	ナゴヤドーム	(株)ナゴヤドーム	40,500
	オリックス・バファローズ	京セラドーム大阪	(株)大阪シティドーム	36,627
	阪神タイガーズ	阪神甲子園球場	阪神電気鉄道(株)	47,808
	広島東洋カープ	MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島	広島市	33,000
	福岡ソフトバンクホークス	福岡Yahoo! JAPANドーム	(株)ホークスタウン	36,723

Jリーグ資料(2010)、プロ野球資料(2010)などより作成

【表2-8】主な自然スポーツ空間の整備状況の推移

	1996		2008		1996→2008 増減率(%)	対1996年公共 スポーツ施設の 割合増減 (ポイント)
	施設数	公共スポーツ 施設の割合(%)	施設数	公共スポーツ 施設の割合(%)		
山の家・林間学校等の施設	736	30.8	366	54.1	-50.3	23.3
ヨット場	116	64.7	97	60.8	-16.4	-3.8
スキー・スノーボード場	947	54.2	821	46.3	-13.3	-7.9
キャンプ場	2,335	81.1	2,197	77.7	-5.9	-3.4
ハイキングコース	592	91.4	608	94.4	2.7	3.0
サイクリングコース	217	94.9	173	96.0	-20.3	1.0
オリエンテーリングコース	288	88.2	137	92.7	-52.4	4.5
冒険遊具コース	1,892	21.0	632	39.7	-66.6	18.7
海の家・海水浴場等の施設	732	63.3	404	89.6	-44.8	26.4
河川・湖沼等の遊泳場	64	84.4	25	76.0	-60.9	-8.4
スカイスports施設	99	36.4	83	49.4	-16.2	13.0
計	8,018	58.1	5,543	70.1	-30.9	12.0

文部科学省「体育・スポーツ施設現況調査」(1996、2008)より作成

【表2-9】公共スポーツ施設設置の主な事業方式

	事業方式の流れ	
BTO方式	Build → Transfer → Operate	民間事業者が資金を調達して施設を建設、所有権を公共に移転した上で、事業期間中の運営・維持管理を行う方式。
BOT方式	Build → Operate → Transfer	民間事業者が資金を調達して施設を建設、事業期間中の運営・維持管理を行う。事業期間終了後は公共に施設を移転する方式。

内閣府資料(2009)などより作成

【表2-10】PFIを活用したスポーツ関連施設整備

施設名	事業主体	供用開始
タラソ福岡*	福岡市	2002年 4月
建幸プラザ西大寺	岡山市	2004年 11月
BumB 東京スポーツ文化館	東京都	2004年 3月
KOXOT 岡山南	岡山市	2004年 4月
加古川市立総合体育館	加古川市	2005年 4月
千葉市少年自然の家	千葉市	2005年 4月
高尾の森わくわくビレッジ	東京都	2005年 4月
スポパーク松森	仙台市	2005年 7月
羽島市民プール	羽島市	2005年 7月
尼崎スポーツの森	兵庫県	2006年 5月
森林公園ゴルフ場	愛知県	2007年 4月
りすば豊橋	豊橋市	2007年 10月
県立長岡屋内総合プール	新潟県	2008年 8月
古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	浜松市	2009年 2月
墨田区総合体育館	墨田区	2010年 4月
守山スポーツセンター	名古屋市	2010年 12月
川崎市多摩スポーツセンター	川崎市	2010年 12月
鹿児島市新鴨池公園水泳プール整備・運営事業	鹿児島市	2011年 4月(予定)
下関地域総合武道館(仮称)整備等事業	下関市	2011年 7月(予定)
* 川越市は2004年度に事業利権を健康運動施設整備・運営事業を受けた新たなSPC(特別目的会社)が事業を行っている。	川越市	2012年 8月(予定)
(仮称)八王子市新体育館等整備・運営事業	八王子市	2014年 7月(予定)

【表2-11】社会体育施設整備費補助金の推移

年 度	金額(千円)	制 度 名
1985	7,791,344	社会体育施設整備費
1986	6,672,682	
1987	5,801,441	
1988	5,801,441	
1989	6,346,479	
1990	6,346,479	
1991	6,647,369	
1992	6,684,800	
1993	6,640,757	
1994	5,116,912	
1995	4,712,016	
1996	4,793,715	
1997	4,387,695	
1998	4,033,650	
1999	3,011,936	
2000	2,369,554	
2001	1,472,114	
2002	1,286,094	
2003	1,169,080	
2004	1,060,420	
2005	1,023,000	
2006	49,449,000	安全・安心な学校づくり交付金*
2007	70,970,000	
2008	74,867,000	
2009	75,068,000	
2010	78,354,000	
2011	43,587,000	学校施設環境改善交付金*

当初予算のみ。国立競技場、長野オリンピック関係は含まず。

※社会体育施設整備費はこの内数であり、詳細は不明。



【表2-12】主な公共スポーツ施設整備費補助制度

省	制度名称	制度期間	補助率	対象(全体)	対象(スポーツ施設)
文部科学省	体育施設整備費補助金	～1980	1/3	へき地の教職員住宅、特別支援学校、実験実習施設、学校給食施設、 <b>地域スポーツセンター、地域水泳プール、地域屋外スポーツセンター、地域武道センター</b> 、学校水泳プール、中学校武道場、学校クラブハウス など	地域スポーツセンター、水泳プール、地域屋外スポーツセンター、地域武道センター など
	公立社会体育施設整備費補助金	1981～1983	1/3		
	社会体育施設整備費補助金	1984～2005	1/3		
	安全・安心な学校づくり交付金	2006～2010	1/3		
	学校施設環境改善交付金	2011～	1/3		
国土交通省	都市公園事業費補助	～2009	用地 1/3 施設 1/2	園路広場、修景施設、休養施設、遊戯施設、 <b>運動施設</b> 、教養施設、便益施設、管理施設、その他の施設	野球場、陸上競技場、サッカー場、ラグビー場、テニスコート、バスケットボール場、スキー場、水泳プール、ボート場、スケート場、相撲場、乗馬場 など
	まちづくり交付金	2004～2009	事業費に対して概ね4割		
	社会資本整備総合交付金	2010～	現行の法律等において補助率の規定がある場合はそれを適用 対応する法律等が無い場合は1/2		
経済産業省	電源立地地域対策交付金	1974～	発電用施設の設備、運転状況に応じ 交付限度額を決定 充当額は市町村が判断	道路、港湾、漁港、都市公園、水道、通信施設、 <b>スポーツ等施設</b> 、環境衛生施設、教育文化施設、医療施設、社会福祉施設 など	体育館、水泳プール、運動場、公園、緑地、スキー場、スケート場、キャンプ場、遊歩道、サイクリング道路 など
防衛省	特定防衛施設周辺整備調整交付金	1974～	充当額は市町村が判断	交通施設及び通信施設、 <b>スポーツ又はレクリエーションに関する施設</b> 、環境衛生施設 など	スポーツ又はレクリエーションに関する施設(体育館、運動場、公園など)
環境省	自然環境整備交付金	2005～	上限45%	国定公園整備事業、国指定鳥獣保護区の自然再生事業、 <b>長距離自然歩道整備事業</b>	国定公園内の自然歩道(長距離自然歩道)
総務省	地域間交流施設整備事業	2002～ (新設事業は2009年まで)	原則として補助対象経費の1/3以内	宿泊施設、 <b>スポーツレクリエーション施設</b> 、健康増進回復施設、資料展示施設、教育文化施設 など	スポーツレクリエーション施設

笹川スポーツ財団『公共スポーツ施設整備財源に関する研究』(2012)